



未来に伸びゆく那覇っ子

～ ともに歩こう ～

令和5年 12月 25日発行

校長

新川 美紀

2学期前半終了。安全で楽しい冬休みを過ごしましょう！

子供たちの気分は、“クリスマス”なのですが、2学期前半は今日まで。先週から少し寒くなって冬らしくなって、子供たちの洋服もモコモコした暖かい物が増えています。



10/16から始まった2学期前半は、大きな行事も多く、子供たちが大きく成長しました。下の3つのことを朝の集会で話しました。

《2学期前半に嬉しかった3つのこと》

- ①全学年が那覇小校区の今昔のこと、那覇市の伝統工芸・産業、こども園との交流など、地域の人から学んで活動したこと。
- ②「なは一と」での音楽発表会&創立10周年記念式典に向けて、行儀や話の聞き方、移動時の態度に意識する子が増え、静かに素早くできる学年が増えたこと。
- ③地域の人や立哨の人、学校に来た人に、挨拶やお礼を自然と言える子が増えたこと。(地域の人からも褒められています)

①は、コロナでできなかった地域活動が、先生方も地域に出かけて「魅力ある那覇小学校」にするために学習を創っていますが、地域の協力もあって子供が生き生き探検に出かけ、キラキラした笑顔で戻ってきます。

②今1番廊下の移動が静かで上手なのは“1年生”です。成長しています。まだまだ大声で移動する子もいますが1月からきつと高学年が手本を見せてくれると期待しています。

③は地域からお褒めの言葉をいただきました。嬉しいですね。那覇小の子供を地域が見守ってくださっているのが分かります。ありがたいです。



赤い羽根募金贈呈式
61,059円

11/6から運営委員会が募金箱の準備と各学級へ出向いて募金の呼びかけをし、放送委員会が募金活動のお願い放送をして回収した募金は、なんと去年度の約2倍の6万円超え。運営委員が、今日の贈呈式に向けて、活動の様子をスライドにして振り返りながら募金額の発表を行いました。子供たちも金額を聞いて大歓声！

みんなの「温かい心」を大事に集めた募金なので、困っている所や人に使ってもらえるよう、那覇市社会福祉協議会の副会長さんと宮城さんにお渡ししました。お礼にと賞状とドラえもんバッチをもらいました。



1年 生活科

「むかしあそび名人になろう」

地域の昔遊び名人たちから「けん玉・竹とんぼ・めんこ・こま・お手玉」の遊び方やコツを教えてもらう会が12/13に体育館でありました。

地域の名人が20名程参加してくださり、ちょうど職場体験中の那覇中1年生5人が先輩として声をかけ、並べたり移動させたりと大活躍でした。

いつも元気いっぱい動き回っている1年生も遊び方のコツをタブレットを使って動画に撮ったり質問したりして、集中して手取足取り丁寧に教えてもらいました。どの子も一生懸命活動したので、時間があっという間に過ぎたようです。

昔遊び名人の方から右下のプレゼントも1人ずついただきました。ありがとうございました。



コスモス 自立活動

「モノレールに乗って見てきたよ」

コスモス4クラスは、毎週合同で「自立活動」という学習をしています。今年度は那覇小の隣を走るモノレールを活用して探究学習を進めています。公共交通機関での乗り方やマナーも知らないと迷惑をかけてしまいますから、大事な勉強です。

2回目の11/30は一人一人自分で乗車券を買ってモノレールに乗り、4つの駅コースに分かれて駅周辺の施設に行き、働いている人にインタビューしました。



当日は保護者や琉球大学の学生にも引率協力をしていただきました。ありがとうございました。

2学期後半開始は、1月5日(金)です。

健康にも気をつけてよいお正月をお迎えください。